

2017.5.16 環境省と話し合い資料

海苔、アサリ漁業の実態と温排水影響について

2017年1月から数回、牛込・金田漁港などを訪ねて漁業者と会話した時の記録です。

1. 金田漁港に居た漁業者の話

“海水温度が種付けし網張りしたら海水温度上がってだめになった、去年もだめだった、かなり遅らせて網張しないといけなくなったし春は早く手じまいになった”

2. 金田海岸で子供会お祭り準備中の漁民さんとの話

アサリはずっと前から獲れなくなった、カイヤドリウミグモも湧いてダメだ、この辺の人はもう子供に跡継ぎを期待していない、皆なサラリーマンで暮らせるよう子供の教育に力を入れている

3. 牛込漁協での話

袖ヶ浦火力発電所ができた頃から海が変わってしまっずっと続いている

4. 海苔漁業者の話

温排水が来たら海苔は一発でダメになる、水温差でおかしくなってしまう。今でもおかしいのに更に発電所ができて温排水が来たら大変だ、影響ないなんて信じられない

5. 久津間漁協での話

温排水の影響もあるが海苔には太平洋からやってくる暖かい海水の影響が大きい、浮き流し式は被害が大きい、浅場の竹に網張る方式は被害が割合少なかった。富津は被害大きかった。30件以上あった海苔漁業者はたったの3軒になった。江川漁協は1軒だけ以前、漁業をしたいということで来た転業者が居たがまもなく挫折した。

6. 自然保護団体の話

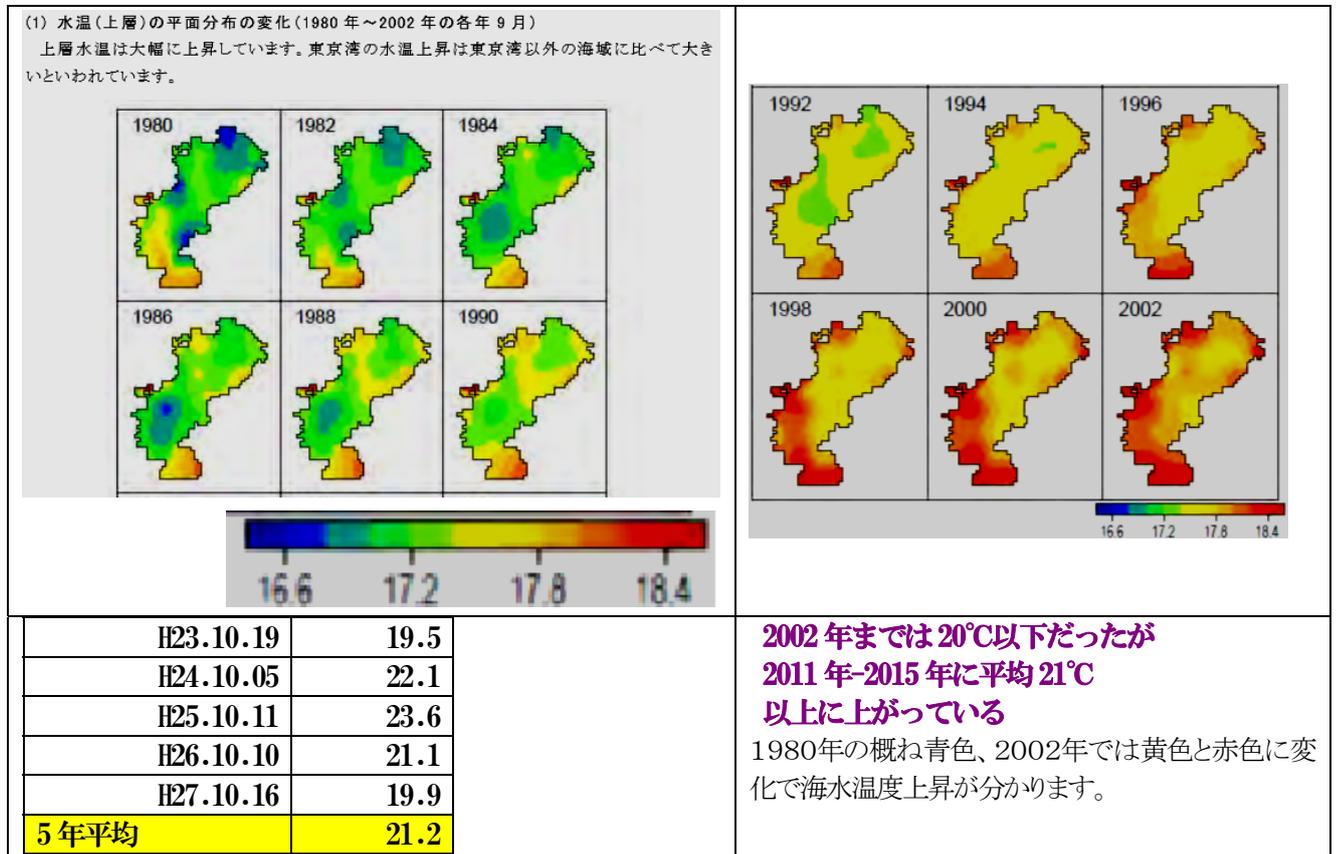
5月12日現在 メール未着

海水温度の上昇

東京湾の海水温度は下ののように年々上がってきています。1980年から2002年まで画像掲載

このデータは千葉県HPの <https://www.pref.chiba.lg.jp/wit/jouhou/documents/tokyo-bay-2013.pdf>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suiho/kasentou/koukyouyousui/data/ichi-kaiiki-naiwan.html> の引用



下の図は世界の海水温度の平均が上がってきているというグラフです。

